

事業計画書

1. 申請する法人について										
法人名		特定非営利活動法人 アシストさいたま								
法人の設立登記日		2020	年	9	月	14	日			
法人設立前の団体の設立日			年		月		日	※NPO法人設立前に任意団体等で活動実績がある場合は記載する		
ホームページ・SNS	ホームページ	https://ngo-assist-saitama.amebaownd.com/				Facebook	https://www.facebook.com/profile.php?id=61580068162756			
	X (旧Twitter)					YouTube				
	Instagram	https://www.instagram.com/assist_saitama/				その他	https://lin.ee/nIo8LWN			
活動歴・これまでの活動実績 <各活動90字以内>	活動①	2000年頃からサークル活動などで地域活動を開始								
	活動②	2020年NPO法人を設立、学習支援教室、工作教室などを開催								
	活動③	2023年から埼玉県NPO活動促進助成事業により、学習支援教室、水泳教室などを開催、利用者からの要望により居場所事業を始める								
	活動④									
	活動⑤									
助成金等の交付実績 ※ 2023年4月～2026年3月に交付された助成金等を記載 ※ 5件以上ある場合は、直近のものから5件を記載		助成金等名称			交付者		交付年月		交付額	
	助成金等①	埼玉県NPO活動促進助成事業			埼玉県		2025	年	7月	500,000円
	助成金等②	埼玉県NPO活動促進助成事業			埼玉県		2024	年	7月	500,000円
	助成金等③	埼玉県NPO活動促進助成事業			埼玉県		2023	年	6月	500,000円
	助成金等④							年	月	円
	助成金等⑤							年	月	円
申請する事業に従事する社員		氏名			役割					
	社員①	大倉紀子			事業総括責任者					
	社員②	新田唯子			会計担当者					
	社員③	加藤雄大			広報活動担当者					
	社員④	森山英			教室支援担当責任者					
	社員⑤									
	その他従事社員数	6			学習支援担当2人、水泳教室担当者4名					
従事社員総数	10			人						

2. 申請する事業について

事業名	子ども居場所づくりプロジェクト	事業区分	ステップアップ支援事業	事業分野	こどもまんなか
事業対象	埼玉県全域(居場所づくりなど地域に根差したものは主にさいたま市)	対象地域	主にさいたま市及び周辺地域	事業実施期間	2026/7/1 ~ 2027/2/28

解決したい地域課題及びその現状<300字程度>

地域では、こどもの居場所不足や学習の遅れ、家庭の経済的困難など、子どもを取り巻く課題が深刻化している。特に、安心して過ごせる場所や、気軽に相談できる窓口が十分に整っていないことが、孤立や学習格差の拡大につながっている。私たちNPOは、居場所づくりや教育支援、貧困対策を通して子どもたちを支える活動を進めたい。しかし、小規模団体であるため、地域住民や関係機関との連携、SNSを活用した情報発信が不可欠である。また、LINE等を使った相談窓口を強化し、支援につながりやすい体制を整えることで、持続可能な地域支援モデルを構築していきたい。

上記の地域課題の解決に向けた事業の概要<300字程度>

本事業では、地域の子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりと、学習支援・生活支援を組み合わせた包括的なサポートを行う。経済的困難や家庭環境により支援が届きにくい子どもたちに対し、学習機会の提供、食事支援、相談対応を通じて孤立や学習格差の拡大を防ぐ。また、地域住民・学校・行政と連携し、支援体制を広げることで継続的な支援モデルを構築する。さらに、SNSを活用した情報発信や、LINEによる相談窓口の強化により、必要な家庭に支援が届きやすい環境を整え、地域全体で子どもを支える仕組みを目指す。

事業効果（※事業の効果はどのように県内広域に及ぶか、単一市町村内で行う事業の場合は、事業の効果が他の地域にどのように裨益するのか具体的に記載）<300字程度>

本事業により、子どもたちが安心して過ごせる居場所や学習支援の機会が拡充され、市内だけでなく県内広域の家庭に支援が届く効果が期待される。これまでの活動でも、口コミやSNSを通じて市外から多くの相談や参加が寄せられており、情報発信の強化により、より広い地域の子どもたちに支援を届けることが可能となる。また、イベント開催やオンライン相談窓口(LINE等)の整備により、移動が難しい家庭にもアクセスでき、地域格差の縮小につながる。さらに、支援を受けた家庭が周囲に情報を伝えることで、自然な広がりが生まれ、県内全体で子どもを支える連携の基盤が強化される。

事業の発展性（これまでの取組を踏まえ、事業の自立的な運営や効果的な実施に向けてどのような工夫・改善を行うか具体的に記載）<300字程度>

本事業では、これまでの活動で得た経験を踏まえ、より効果的で持続可能な運営体制を構築する。具体的には、イベントや教育支援活動の一部を段階的に有料化し、無理のない範囲で自主財源を確保することで、安定した事業継続を目指す。また、無料支援を必要とする家庭には引き続き支援を届けられるよう、寄付や助成金と組み合わせた柔軟な運営を行う。さらに、SNSを活用した情報発信や相談窓口の強化により、県内広域からの参加や相談を受け入れられる体制を整え、地域全体に支援が広がる仕組みを発展させていく。

事業の先駆性・モデル性（※事業の手法など他団体の取組のモデルとなり得るポイントを記載）<300字程度>

本事業は、子どもの居場所づくりと教育支援にSNS発信やオンライン相談を組み合わせる点に先駆性がある。SNSを中心とした広報により、大規模な予算や専門スタッフがなくても県内広域へ情報を届けられ、小規模NPOでも実践可能なモデルとなっている。また、さいたま市外のNPOと連携し、市外からの相談者には適切な団体を紹介する仕組みを整えることで、地域を越えた支援ネットワークを構築する。さらに、イベントや学習支援の一部を段階的に有料化し、自主財源を確保することで持続可能な運営を実現する。この連携型・低コスト運営モデルは、他地域でも再現性が高く、広く展開可能である。

対象地域や事業規模の拡大（※ステップアップ支援事業のみ、これまでの事業から具体的にどのように拡大させるのか具体的に記載）<300字程度>

これまでの事業では、市内を中心に水泳指導や学習相談、居場所づくりを行ってきたが、SNSや口コミを通じて市外・県内広域からの参加希望や相談が増えており、地域を限定しない支援の必要性が高まっている。そこで、既存の公式LINEを活用し、個人情報を守りながら広域からの相談を受け付ける体制を強化する。また、水泳やものづくりなど未知の活動に挑戦できる機会を増やし、成功体験を得られる子どもを広げることで、事業規模の拡大につなげる。さらに、市外のNPOや学校とも連携し、必要に応じて他団体への紹介も行うことで、地域を越えた支援ネットワークを構築する。これにより、市内に限らず県内全域の子どもと家庭を支える体制へと発展させる。

3. 申請事業の具体的な取組内容

取組①	取組名	新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)
	地域で学習支援	拡充	7月 ~ 2月	さいたま市南区	NPO法人アシストさいたま
	取組の目的<200字程度>				
	地域での学習支援は、家庭環境や経済状況によって生じる学習格差を少しでも縮め、子どもたちが安心して学べる機会を確保することを目的とする。学校だけでは補いきれない基礎学力の定着や、相談できる大人とのつながりをつくることで、子どもたちの自信や将来の選択肢を広げる。また、今回初めて一部を有料化するにあたり、本当に支援が必要な子どもが利用できなくなることを避けるため、無料で相談できる環境を残し、経済的事情に左右されず支援につながれる体制を整える。地域全体で子どもを見守り、孤立を防ぎ、健やかな成長を支える環境づくりを目指す。				
	取組の内容<100字程度>				
	地域の子どもに学習支援と安心できる居場所を提供し、多子世帯など教育費負担の大きい家庭も支えられる環境を整える。基礎学力の定着と相談支援を通じて、学習機会の格差を縮める。				
	対象者	事業実施回数	参加者数合計	事業収益見込額	
子ども	月 2回 × 7か月 = 14回	各回 2名 × 14回 = 28名	1名あたり 500円 × 28名 = 14,000円		
従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)		
3名	5名	団体			

取組②	取組名	新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)
	ものづくり教室	拡充	7月 ~ 2月	さいたま市	NPO法人アシストさいたま
	取組の目的<200字程度>				
	ものづくり教室は、子どもたちが自由な発想で作品づくりに取り組むことで、創造力や表現力を育むことを目的とする。同じ材料でも異なる作品が生まれる体験を通じて、自分らしさを認める力や自己肯定感を高める。また、手を動かしながら集中して取り組む時間は、学びへの意欲や達成感につながる。さらに、地域の大人や仲間と交流することで、安心して挑戦できる居場所としての役割も果たし、子どもたちの成長を支える機会となる。有料化することで参加者が減らないような内容にする。				
	取組の内容<100字程度>				
	身近な材料を使い、子どもたちが自由な発想で作品づくりに取り組む教室を実施する。創造力を育み、安心して表現できる居場所としての役割も担う。				
	対象者	事業実施回数	参加者数合計	事業収益見込額	
子ども及びその保護者	月 1回 × 2か月 = 2回	各回 10名 × 2回 = 20名	1名あたり 500円 × 20名 = 10,000円		
従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)		
2名	6名	団体			

取組 ③	取組名	新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)
	初心者水泳教室	継続	7月 ~ 2月	さいたま市	大里小学校室内プール
	取組の目的<200字程度>				
	初心者水泳教室は、学校での水泳授業の減少により泳げない子どもが増えている現状を踏まえ、水への恐怖心を和らげ、安全に楽しく泳ぎの基礎を身につけることを目的とする。水慣れから丁寧に支援し、「できた」という成功体験を積むことで自信を育む。また、事故防止の観点からも、最低限の泳力を身につけることは重要であり、地域の子もたちが安心して水に親しめる環境づくりにつなげる。				
	取組の内容<100字程度>				
	水に慣れていない子どもを対象に、水慣れから基礎的な泳ぎ方までを丁寧に指導する初心者向け水泳教室を実施する。安全管理を徹底し、楽しく学べる環境を整える。				
	対象者		事業実施回数	参加者数合計	事業収益見込額
子ども(水泳初心者)		月 2回 × 5か月 = 10回	各回 10名 × 10回 = 100名	1名あたり 0円 × 100名 = 0円	
従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)		
10名	10名	1団体	スイムチームZero		

取組 ④	取組名	新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)
	居場所づくり	拡充	7月 ~ 2月	さいたま市南区	NPO法人アシストさいたま
	取組の目的<200字程度>				
	学習支援の一部を有料化することで事業の持続性を高める一方、経済的理由で参加が難しくなる子どもが生まれないよう、気軽に学習相談ができる無料の環境を整えることを目的とする。多子世帯など教育費負担が大きい家庭でも、困ったときに相談できる場を確保し、学習のつまずきや不安を早期に解消できる体制をつくる。支援の公平性を保ちながら、継続可能な学習支援モデルを地域に根づかせることを目指す。				
	取組の内容<100字程度>				
	有料学習支援と並行して、誰でも気軽に利用できる無料の勉強相談の場を設ける。学習のつまずきや不安を早期に解消し、経済状況に左右されず支援を受けられる環境を整える。				
	対象者		事業実施回数	参加者数合計	事業収益見込額
子ども(小中高校生)		月 8回 × 7か月 = 56回	各回 5名 × 56回 = 280名	1名あたり 0円 × 280名 = 円	
従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)		
1名	2名	団体			

取組⑤	取組名	新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)
	Lineで気軽に相談	新規	7月 ~ 2月	埼玉県	公式Line
	取組の目的<200字程度>				
	LINEで気軽に相談できる体制を整える目的は、子どもだけでなく、中二病・反抗期・不登校など、思春期特有の悩みを抱える保護者も安心して相談できる場をつくることにある。実際に親からの相談も寄せられており、家庭内で抱え込みがちな不安を早期に受け止めることが必要となっている。学習のつまづきや子育ての悩みを気軽に共有できる窓口を設け、地域全体で子どもと家庭を支える体制を強化する。また、市外だと思われる相談には、今までこの活動促進事業で知り合ったNPOさんを紹介できる制度を確立していきたい。				
	取組の内容<100字程度>				
	既存の公式LINEアカウントを活用し、子どもや保護者が気軽に相談できる窓口を設ける。公式LINEは個人情報を守られるため、安心して悩みを共有できる環境を整える。				
	対象者	事業実施回数	参加者数合計	事業収益見込額	
	子ども及びその保護者	月 31回 × 8か月 = 248回	各回 名 × 248回 = 0名	1名あたり 0円 × 0名 = 円	
	従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)	
	2名	2名	団体		

4.申請事業の目標

事業全体の目標				
No.	目標	目標値	測定方法	
1	達成感を得られたと感じる参加者の割合	70%以上	利用者アンケート	
2	勉強が以前よりわかるようになったと感じる学習支援教室利用者の割合	60%以上	ヒアリング調査、アンケート	
3	色々な不安の中で、少しでも不安が減った	60%以上	ヒアリング調査、アンケート	
4				
5				
各取組の成果指標				
No.	取組名	目標	目標値	測定方法
取組①	地域で学習支援	参加者数	30人以上	当法人調べ
取組②	ものづくり教室	参加者数	20人以上	当法人調べ
取組③	初心者水泳教室	教室参加者数	100名以上	当法人調べ
取組④	居場所づくり	リピート利用率	200名以上	当法人調べ
取組⑤	Lineで気軽に相談	Line登録者数	50名以上	当法人調べ

5. 申請事業の実施に向けた課題とその解決のための取組・工夫等

課題①	具体的な課題	持続可能な居場所づくり
	課題解決のための取組・工夫	持続可能な居場所づくりの課題は、限られた人員と資源の中で支援を継続し、必要とする子どもや家庭に確実に届く仕組みを維持することである。その解決に向けて、各種SNSや既存の公式LINEを活用し、地域内だけでなく県内広域からの相談や参加につながる体制を整える。公式LINEは個人情報を守られるため安心して利用でき、スタッフの負担を抑えながら支援範囲を広げられる。これにより、小規模NPOでも再現可能な持続的な支援モデルを構築する。
	目標	年間20件以上のLINE相談に対応、居場所利用者を年間120名以上に、広域(市外)からの相談割合10%以上、公式LINE登録者を50名増
課題②	具体的な課題	誰一人取り残さない教育を
	課題解決のための取組・工夫	水泳授業の減少により、泳げない子どもが増え、命を守る基礎泳力を身につけられないことが大きな課題となっている。また、家庭の事情で学習支援を十分に受けられない子もおり、教育格差の拡大が懸念される。これらを解決するため、初心者向け水慣れ指導を充実させ、短期間でも基礎泳力を習得できる指導法を工夫する。同時に、学習相談を無料で受けられる環境を整え、LINEやSNSを活用して広域からの相談にも対応することで、水泳と学習の両面で誰一人取り残さない支援体制を構築する。
	目標	水泳初心者20名以上が基礎泳力を習得、年間10名以上が「できた」体験を報告、学習相談を年間20件以上受け付け、市外からの参加・相談を10%以上に
課題③	具体的な課題	無限の可能性を伸ばす
	課題解決のための取組・工夫	子どもたちが本来もつ無限の可能性を十分に発揮できない背景には、成功体験の不足や挑戦の機会格差がある。これを解決するため、水泳では初心者でも達成感を得られる段階的指導を行い、恐怖心を軽減しながら「できた」を積み重ねる環境を整える。また、学習面では無料相談や個別支援を組み合わせ、つまづきを早期に解消し自信につなげる。さらにSNSやLINEを活用し、地域内外から多様な子どもが参加できる機会を広げ、可能性を伸ばす場を継続的に提供する。
	目標	未知の活動(水泳・ものづくり等)に参加した子の70%以上が「できた」と実感、年間10件以上の成功体験の声を収集

6. 3年後(2029年度)、法人がどのように成長しているか<300字以内>

これまでの3年間で、地域での学習支援や相談対応、広域からの問い合わせへの対応など、事業を運営するためのノウハウを積み重ねてきた。今後の3年間では、その経験を基盤として、法人として自立した運営ができる体制づくりを進める。スタッフや協力者の役割分担を明確にし、相談支援・学習支援・居場所づくりが無理なく継続できる仕組みを整える。また、公式LINEやSNSを活用した広域支援モデルを確立し、市外からの相談や参加が自然に増えることで、地域を越えた支援ネットワークが形成される。さらに、一部有料化による安定した財源を確保しつつ、経済的事情に左右されず利用できる無料相談窓口を維持することで、誰一人取り残さない支援体制を持続的に展開する法人へと成長している。

収支予算書

法人名 特定非営利活動法人 アシストさいたま
事業名 子ども居場所づくりプロジェクト

1. 収入の部 595,641

項目		予算額(円)		積算内訳							
a.助成金交付申請額		500,000		※千円未満切り捨て/採択区分により補助率と交付額が変わる可能性があります							
b.自己資金		71,641		※自動計算							
c.事業実施による収入等		24,000		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(収入の内容)	地域で学習支援	(該当する事業)	事業1	14,000	500 円	×	2 人	×	14 回		
(収入の内容)	ものづくり教室	(該当する事業)	事業2	10,000	500 円	×	10 人	×	2 回		
(収入の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
(収入の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
(収入の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
d.その他		0		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(収入の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
(収入の内容)		(該当する事業)		0		×		×			

2. 支出の部 595,641

項目		予算額(円)		積算内訳							
a.会場費		13,200		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	会場費(大里小学校プール)	(該当する事業)	事業3	13,200	660 円	×	2 コース	×	10 回		
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
b.通信運搬費		0		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
c.旅費交通費		0		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×			

d.消耗品費				75,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	インク、用紙代	(該当する事業)	共通経費	30,000	30,000	円	×			×		
(支出の内容)	書籍代	(該当する事業)	共通経費	20,000	20,000	円	×			×		
(支出の内容)	材料費	(該当する事業)	事業2	10,000	10,000	円	×			×		
(支出の内容)	テーブル(3脚)	(該当する事業)	共通経費	15,000	5,000	円	×	3	脚	×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
e.備品費				0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
f.委託費				111,441	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	広告宣伝費	(該当する事業)	共通経費	111,441	111,441	円	×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
g.謝金				0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
h.人件費				396,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	学習支援教室	(該当する事業)	事業1	67,200	1,200	円	×	4	時間	×	14	回
(支出の内容)	ものづくり教室(2回×2人)	(該当する事業)	事業2	14,400	1,200	円	×	3	時間	×	4	人
(支出の内容)	水泳教室(10回×5人)	(該当する事業)	事業3	180,000	1,200	円	×	3	時間	×	50	人
(支出の内容)	居場所づくり	(該当する事業)	事業4	134,400	1,200	円	×	2	時間	×	56	回
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
i.その他				0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		